

ルワンダ — ルワンダ子ども支援基金報告

ARCの「ルワンダ子ども支援基金」では、協力機関である孤児院「ギシンバ・メモリアル・センター (GMC)」を通じ、ルワンダの戦災孤児やエイズ孤児たちに対して、これまで学費・制服・学用品の支援、衛生環境改善のための水タンク設置支援、社会科見学の旅費支援 (2008年12月号参照) などを行ってきました。

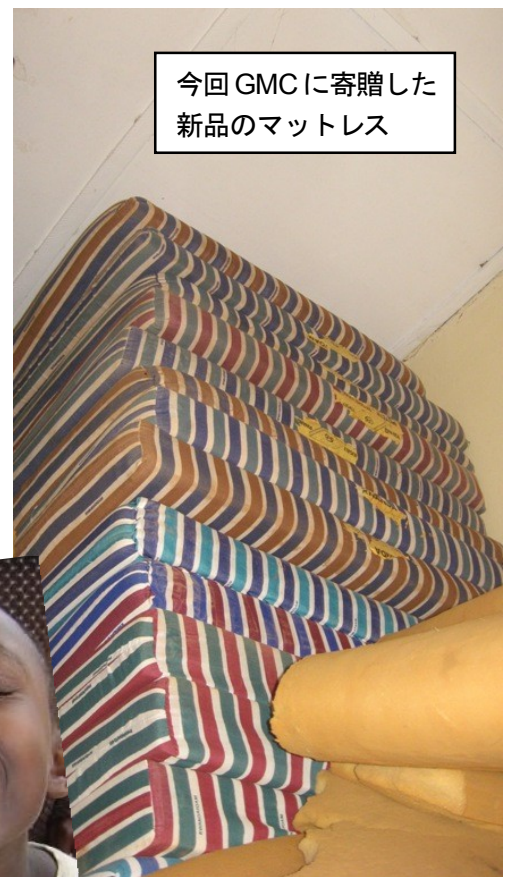
2008年度は、センターの子どもたちが寝るためのマットレスをGMCから要望され、皆様からお預かりしている「ルワンダ子ども支援基金」からの支援を行うことといたしました。

センターには、常時100人ほどの子どもたちが生活しております。そしてマットレスがかなり老朽化したため、このような支援依頼を受け取りました。

今年の3月、ARCの学生ボランティア・スタッフの山崎卓郎 (当時早稲田大学4年) がルワンダを訪問し、GMCのソーシャル・ワーカーのイルデフォンスとともに、65枚のマットレスを調達しました。この際、「基金」から2000USドル (約20万円) を使わせていただきました (移送費込み)。 (小峯茂嗣)



GMCのベッドでお昼寝中の子どもたち



今回 GMC に寄贈した新品のマットレス



ギシンバ・メモリアル・センター (GMC) のソーシャル・ワーカーとして働くイルデフォンスさん。以前は学校の教師をしており、2005年から GMC で働いています。ARC と GMC との間の連絡窓口でもあります。



「ルワンダ子ども支援基金」の支援で学校に通っているギンバ・メモリアル・センターの子どもたち



ハミシ・ヤニーウ 12歳 カブスンズ小学校6年
 「支援者のみなさん、奨学支援に感謝いたします。僕にはお母さんがいますが、家が貧しく、このセンターで暮らしています。僕は小学校で、理科の勉強が好きです。僕は大きくなったらお医者さんになりたいと思っています。病気に苦しむ人を助けたいと思います。」



カリム・ハナバシャカ 14歳
 カブスンズ小学校4年
 「皆様のご支援、うれしいです！僕の両親はもういので、このセンターで暮らしています。僕は数学が好きなので、大きくなったらパイロットになりたいと思っています！」



パスカール・ムイレゼ 10歳
 カブスンズ小学校4年
 「私の両親はもう亡くなり、私はここに住んでいます。私は数学の勉強が好きです。大きくなったら大統領になりたいの！ご支援、ありがとうございます！」



トゥイセンジェ・エディーズ 13歳
 カブスンズ小学校6年
 「皆様のご支援、とても×10 うれしいです！私は学校で、理科の勉強が好きです。将来は歌手になりたいです。歌っている時はとても幸せなんです！」



トラティンゼ・フェリックス 13歳
 カブスンズ小学校6年
 「皆様のご支援に勇気づけられます！僕は学校では理科の勉強が好きです。将来はサッカー選手になりたいんだ。サッカー選手になって、有名になるぞ！」



ミゼロ・ジョシアン 12歳
 カブスンズ小学校6年
 「皆さん、お元気ですか？ご支援ありがとうございます。私は数学を勉強するのが大好きです。バスケットボールの試合を見るのが大好きだから、将来はバスケの選手になりたいです！」

アフリカン・フェスタ2009に出展します！

今年もアフリカン・フェスタにブース出展することとなりました！今年5月16日（土）、17日（日）に横浜の「赤レンガ倉庫」で開催されます！ブースでは、ARCの活動パネルの展示や、おなじみのバナナリーフカードの販売、ボランティア・スタッフ希望者への説明などを行っております。ぜひ皆さん、ARCのブースをおたずねください！
<http://www.africanfesta2009.com>

アフリカ平和再建委員会 (Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN)

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ511

Tel/Fax: 03-3351-0892 E-mail: headoffice@arc-japan.org ホームページ <http://www.arc-japan.org>

Mixiコミュニティ http://mixi.jp/view_community.pl?id=2115134



ARCではEメールでもイベント情報などを配信しています。ご希望の方は、上記アドレスまでメールをお送りください。登録いたします。